

新型コロナウイルスの感染が確認された場合の 学級閉鎖等の判断について（お知らせ）

北九州市教育委員会

学校で児童生徒や教職員等の新型コロナウイルス感染が急速に増加している状況を踏まえ、本市の市立学校（園）においては、専門家の助言等をもとに、学級閉鎖等の判断について、下記のとおりといたします。

1 学級閉鎖

児童生徒等の1名の感染が判明し、感染可能期間に登校していた場合、原則、その児童生徒等が属する学級の学級閉鎖を実施。

合わせて、学校での感染拡大防止のため、学級全員を対象としたPCR検査を行います。（PCR検査の受検は任意ですが、できる限り検査へのご協力をお願いします。）

※部活動についても同様の対応を行います。

2 学級閉鎖の期間

3日程度（ただし、PCR検査の状況により、調整することがあります。）

3 学年閉鎖

複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合、学年閉鎖を実施。（閉鎖期間は感染状況によって異なります。）

4 学校全体の臨時休業

複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合、学校全体の臨時休業を実施。（閉鎖期間は感染状況によって異なります。）

※なお、本人やご家族の健康上の理由や感染症への不安等により、オンラインでの学習を希望する場合は、遠慮なく学校までご連絡ください。

学校での感染拡大防止を図り、お子様が安全に学校に通うためには、皆様のご協力が必要です。是非、ご協力のほどよろしく申し上げます。